

昭和八年十二月四日
第 2679 號

財團法人協調會大阪支所

第 2679 號

昭和八年十二月四日

大阪支所長 橋本能保利



福岡出張所長 清原進 殿

全國勞働組合同盟第四回大會之件

財團法人協調會大阪支所

要 旨

- △本大會ニ於テ議案審議ノ爲分科委員會制ヲ採用セリ、相當效果アリタルモノト認メラレ居レリ、今後モ此ノ方式ヲ採用スル由
- △「昭和七年年度ニ對スル非常時當面闘争方針」ハ各種部門ノ運動ヲ包含セル綜合的方針書ナル故全勞當面ノ運動目標ハコノ中ニ在リト稱シ得ベシ
- △運動方針ハ實質的トナリ漸次統制ツケラレ居レリ、闘争主義的方針ハ隨所ニ散見シ得ルモ大勢ハ經濟ノ實狀ニ即シテ實際的ニ進マントスルモノ、如シ
- △日本勞働組合同盟會下ニ在リテ其中樞トナリ行動セントスルモノ、如シ
- △社大黨麻生久ノ祝辭河野密ノ閉會ノ辭ハ名演說トシテ好評アリ。殊ニ河野氏ノ遺義觀念ヲ強調セシ一點ハ日頃之ヲ等閑視シ易キ一般代議員ニ多大ノ感銘ヲ與ヘタルモノ、如シ